

○広島バイオフィォラムについて

年度	メインテーマ	講演者	演題	
22年度	未来を創る食品の機能性について	日本大学生物資源科学部食品生命学食品生命機能学研究室	上野川 修一 教授	免疫機能性食品の現状と展開
		広島大学大学院生物園科学研究所分子栄養学	加藤 範久 教授	大腸疾病を予防する機能性食品の開発
		福山大学生命工学部	里内 清 学部長	機能性の向上を目指した新たな食品素材の開発
23年度	「おいしさ」を科学する	京都大学農学研究科食品生物科学専攻	伏木 亨 教授	おいしさの構造～おいしさの構成要素への分解と再統合の試み～
		株式会社サタケ技術本部総合技術開発室	三上 隆司 技師	コメのおいしさと評価装置（食味計）の開発
		農業・食品産業技術総合研究機構果樹研究所ブドウ・カキ研究領域	小川 一紀 研究領域長	くだもの育種とおいしさ
24年度	「植物工場」の可能性～新たなビジネスモデルへの挑戦～	独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構果樹研究所ブドウ・カキ研究領域	谷本 昌太 准教授	水産物の味とエキス成分 ～牡蠣のエキス成分との比較～
		京都大学大学院農学研究科農業システム工学分野	清水 浩 教授	植物工場の現状と課題 ～技術的要素と社会的動向～
		株式会社村上農園	村上 清貴 代表取締役社長	村上農園のマーケティング ～機能性野菜と戦略野菜～
25年度	ここまで進んだゲノム科学とその活用	広島大学大学院 理学研究科 数理分子生命理学専攻	教授 山本 卓	ゲノム編集革命ー人工ヌクレアーゼを利用した遺伝子改変技術の開発
		湧永製薬株式会社 試薬・診断薬事業部 試薬・診断薬ビジネス課	川井 信太郎	白血球抗原遺伝子から見た日本人の成り立ち
		独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構 近畿中国四国農業研究センター 広報普及室	専門員 矢野 博	DNAを用いた農産物・加工品の品種識別技術の現状と展望
26年度	食品の機能性に係る新制度について	独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構 食品総合研究所 食品機能研究領域	領域長 山本（前田）万里	機能性農産物の開発と機能性表示
		独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構 果樹研究所 カンキョウ研究領域 流通利用・機能性・栽培生理研究ユニット	ユニットリーダー 杉浦 実	温州ミカンの健康機能性
		公益財団法人 日本健康・栄養食品協会	事務局長 青山 充	食品の新たな機能性表示制度について
27年度	広島発バイオテクノロジーの現状と将来への展望	広島大学	学長 越智 光夫	再生医療 ～関節軟骨再生～
		広島県立西条農業高等学校生物工学科	手島 智弘 玉田 悠弥 中宗 宥颯	遺伝子組換え技術を用いた環境ストレス耐性植物の作出について
		広島県立総合技術研究所畜産技術センター青種繁殖研究部	研究員 福本 豊	広島の和牛生産を支えるバイオテクノロジー
		株式会社サタケ技術本部二次加工グループ	主任研究員 植向 直哉	美味しさと機能を兼ね備えたお米“GABAライス”の開発とその活用
		広島県立総合技術研究所農業技術センター栽培技術研究部	副部長 勝場 善之助 副部長 大土井 律之	銘醸地広島を支えるバイオテクノロジー
		広島大学理学研究科数理分子生命理学専攻	教授 山本 卓	ゲノム編集の応用と将来
28年度	生命と微生物のかかわり	株式会社日経BP 日経バイオテック	シニアエディター 河田 孝雄	バイオテクノロジーの現状と将来への展望 ～広島バイオへの提言～
		広島大学大学院医歯薬保健学研究所	教授・名誉教授 杉山 政則	微生物の挑戦～放線菌と乳酸菌が生み出す薬～
		広島大学病院首席副病院長・大学院医歯薬保健学研究所	教授 栗原 英見	歯周病と全身の健康～人の命を縮める歯周病～
		広島大学大学院医歯薬保健学研究所	教授 菅井 基行	新たな耐性菌の時代
29年度	新たな先端技術を活用した食料生産の未来ビジョン～食料自給率向上に向けた農畜水分野のイノベーション～	東京農業大学食品健康学科	客員教授 矢嶋 信浩	腸内細菌叢と病気のかかわり
		科学技術振興機構研究開発戦略センター	ライフサイエンス・臨床医学ユニットフェロー斎藤千恵子	デジタル統合アグリバイオ技術 ～1次産業の飛躍発展と高付加価値生産に向けて～
		国立研究開発法人 産業技術総合研究所生物プロセス研究部門植物分子工学研究グループ	グループ長 松村 健	完全密閉型植物工場で生産した遺伝子組換えイチゴを用いた、動物用医薬品（イヌ歯肉炎軽減剤）の承認と実用化
		県立広島大学 生命環境学部生命科学科	教授 堀内 俊孝	ウシ生殖バイオ技術の発展と今後の方向～県立広島大学と広島県立総合技術研究所畜産技術センターとの共同研究による広島牛の増産に向けた戦略～
		広島県立総合技術研究所畜産技術センター 青種繁殖研究部	研究員 山本 哲史	広島県産和牛の増頭に向けた経膈採卵・体外受精胚生産技術の活用
		公益財団法人 沖縄こどもの国	園長 高田勝	沖縄県在来豚「アグー」の純系増産による地域ブランド育成の取組
30年度	新たなバイオ戦略を考える～未来を拓くアグリバイオテクノロジーの先進取組～	国立研究開発法人 水産研究・教育機構中央水産研究所	特任部長 桑田博	ニホンウナギの資源と人工種苗生産の現状と課題
		筑波大学生命環境系/ つくば機能植物イノベーション研究センター	教授/センター長 江面 浩氏	ゲノム編集技術により高速育種の時代が到来
		国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 生物機能利用研究部門	上級研究員 小松 晃	社会実装に向けたゲノム編集技術によるイネの品種改良の取組
		京都大学大学院 農学研究科 応用生物学専攻	助教 木下 政人	養殖を変える新技術？！ーゲノム編集ー
令和元年度	広島の次世代バイオ関連技術の開発と今	国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究部門	上級研究員 新井 鐘蔵	生体センシングによる牛の健康管理と病気の発見
		三島食品株式会社	代表取締役会長 三島豊	三島食品株式会社における現在の取組について
		丸善製薬株式会社 食品・バイオ研究開発部	主任研究員 大野 裕和	圧力酵素分解技術を活用した機能性食品
		広島大学統合生命科学研究所 分子遺伝学研究室	講師 佐久間 哲史	最先端バイオテクノロジー“ゲノム編集”の研究開発動向
		広島大学医系科学研究科	特任助教 Danshiitsoodol Narandalai	麹菌を利用した創薬
		県立広島大学生命環境学部	准教授 菅 裕	ウシのゲノム解読と広島漆の再興
		広島県立総合技術研究所農業技術センター	センター長 栗久 宏昭	バイオ関連技術開発への取組
広島県商工労働局医工連携推進プロジェクトチーム	担当課長 井上 太郎	医療関連産業クラスター形成の取組について		